真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	生涯学習推進事業	担当課・係	教育委員会　生涯学習課　生涯学習係
政策名　No	1　「人づくり」～豊かなこころアップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	4　生涯学習の推進		

成果指標	名　称	初年度からの実績値の比較						目標値
		単　位	R7	R8	R9	R10	R11	R11
	市民講座参加者延べ人数	人	23321					
	公民館事業参加人数	人	185931					
	図書館の貸出延べ人数	人	93699					

事業内容

市民の継続的な生涯学習の支援や、多種多様な生涯学習の機会と活動の場の提供のため、市民講座・出前講座・女性学級・子育て学級等を開設する。

【市民講座】
生涯学習課では趣味及び教養講座38講座を公民館本館と各分館で実施。monacaでは図書館及び地域交流センターで自主事業や市民講座を開設。文化課では歴史教室やクラシック音楽教室、美術館ギャラリートークを開設。スポーツ振興課では各種スポーツ教室を開設。自然教育センターでは高齢者研修を開設している。
市民の学習の場の提供、また仲間づくりの場として、市民のニーズに応え、内容の充実化に努める。また、講座終了後も愛好会として継続して学習することを奨励している。
【出前講座】
団体・グループ等が、行政や趣味、教養など193のメニューから受講したい講座を申し込み、講師がその場に出向いて講座を行う。市民がいつでも、どこでも、だれでも学べる場づくりを進めている。
【女性学級】
本館及び各分館において開設し、女性の豊かな人間性を培うとともに、より健康で生きがいのある生活を送るための知識や教養を習得する。
【子育て学級】
コアラちゃんクラブと称し、1歳から就学前の児童を対象に、子育てに伴う親子のふれあいや発達段階に応じた遊び等を通して、父母の役割を学ぶ。

前年度の課題（Check）

・市民講座終了後に、受講生たちが愛好会として継続して活動している例が少ない。講座や教室の内容によっては、受講生のみで活動することが難しいこともある。
・全般的に受講生は高齢者が多い。図書館やスポーツ教室等では、親子や子どもを対象としたものもあるが、今後はさらに若い世代が学びたいと思う講座を開設していく必要がある。
・「女性学級」は女性に特化した事業となっている。長年続いている事業であり、受講生からも好評ではあるが、時代の流れから性別で区別する事業は検討する必要性がある。

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
①子育て学級開設
コアラちゃんクラブと称し1歳から就学前の児童を対象に、子育てに伴う親子のふれあいや発達段階に応じた遊び等を通して父母の役割を学ぶ
②女性学級
真岡・真岡西・山前・大内・中村・二宮地区の6学級を開設する。女性の豊かな人間性を培うとともに、より健康で生きがいのある生活を送るための知識や教養を習得する
③出前講座
団体・グループ等が行政に係ることや趣味・教養などのメニューから聞きたい講座を選び申し込みをし、講師がその場に出向いて講座を行い、市民がいつでも、どこでも、だれもが学べる場づくりを進める
④市民講座開設
趣味及び教養講座38講座を本館と各分館で実施する。終了後も愛好会として継続して学習していくことを奨励している
⑤生涯学習フェスティバル
芸術・文化活動の機会提供の場として、初心者向けの教室を開催する

【2】結果と課題（Check）
②女性学級について、学級生の高齢化や固定化により、内容によって出席率に差が出ている。

③出前講座の需要が年々高まっているため、講師との日程調整を綿密に行う必要がある。

④本館の市民講座については指定管理者が行っているため、連絡・調整を図り、周知や内容の充実に努める。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
②他市事例を参考にしながら、女性学級の講座内容の見直しを検討する。
③出前講座の市民のニーズに応じたメニューの拡充。

(2) 長期的な計画で検討すること
少子化に向け、参加者にアンケートを実施するなど事業分析を図り、子育て学級（コアラちゃんクラブ）事業について検討する。